

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第677号
令和3年8月26日

東京オリンピックをテレビ観戦しました。私が印象的だったことの一つに競技終了後の選手へのインタビューがあります。すべての選手が満足できる結果を出せたわけではないでしょう。悔しい思いをした選手の方が多かったことと思います。しかし、おそらく相当悔しい思いをしているであろうという場合でも、アナウンサーからの質問に、どの選手も、しっかり前を向き、一言一言丁寧に、気丈に対応されていました。さすがは、オリンピックという大舞台に出てこられる方々だと思いました。メダリストも含めたすべての選手のインタビューで、一番私の耳に残っているのが「感謝」、そして、「ありがとう」という言葉です。この言葉がとても多かったと感じています。選手一人一人が歩んできたドラマ、様々な思いがこの「感謝」「ありがとう」の言葉に込められているのでしょうか。「ありがとう」の反対語は「当たり前」だと書いてある記事がありましたが、同じ物事でもそれを「当たり前」と思うのか、それとも「ありがとう」と思えるのかは大変大きな違いと言えます。

もうすぐ2学期が始まります。これからも、子供達が「感謝」の心をしっかりもち、「ありがとう」の言葉が自然に発せられるよう、頑張っていきたいと思えます。保護者、地域の皆様方、どうぞ宜しくお願いいたします。

令和3年8月吉日 珠洲市立上戸小学校長 道端 専次



親子議会

7月27日、令和3年度珠洲市親子議会が開催され、本校からは6年西田真優さんが子ども議員として参加しました。珠洲市の人口増加に向けてどのような取組を市が行っているかという質問や自身の提案を併せて行いました。張りのある声、テンポの良い話し方、堂々とした態度でのぞむことができました。発表原稿を紹介します。

私は珠洲市の人口を増やすための取組について質問します。珠洲市の明るい未来を創りたい。私は珠洲市が好きです。豊かな自然、新鮮な食べ物、優しい人たち、すべてが私の自慢です。しかし、珠洲市は今、危機的な状況にあります。平成元年からの30年間で、約1万人もの人々がいなくなっています。調べてみると高齢者の数が増加しているのに若者の数は減少していました。そこで、どうやったら珠洲市の人口が増加し、明るい未来を創っていけるのかを考えました。その手がかりとなるべく、二人の先生にインタビューしました。一人は金沢から、もう一人は京都から珠洲市へ移り住んでいました。二人とも珠洲市に何度か来たことがあり、その時に食べた新鮮な野菜、優しく接してくれた人々に心を打たれたそうです。珠洲市の魅力が先生方の心を動かしたのです。このことから2つの解決策を考えました。

一つ目はSNSによるPRの推進です。ティックトック、インスタグラム、ユーチューブは、世界中の人々に利用されているアプリです。このアプリを利用すれば、スマートフォン一つで、いつでも、どこでも、誰でも珠洲市の情報を得ることができます。私たち若者目線に立って発信していくことが重要なのです。

二つ目は若者向けのサービスの導入です。高校を卒業すると、進学や就職のために親元を離れ、一人暮らしを始める人が多くなります。そこで、経済的な負担を軽減するために一人暮らしをする若者の家賃を無料にする仕組み、また、珠洲市でとれた野菜を格安で買うことができる仕組みを導入してはどうかと考えました。珠洲市の魅力がさらに高まると思います。

市長さんに質問です。私は、以上二つの解決策を考えましたが、実際に珠洲市の人口を増加させるためにどのようなことに取り組んでいるのですか。よろしくお願ひします。



奮闘！県小学校陸上競技大会！

7月25日、西部緑地公園陸上競技場において、県小学校陸上競技大会での女子コンバインドB（コンバインド競技は一人が2種目行う。Bは走幅跳とジャベリックボール投げ）に、6年生の梶 凧沙さんが出場しました。走り幅跳びは安定した力強い跳躍を見せ、ジャベリックボール投げにおいては参加選手中6位の記録となる自己新記録を出しました。コツコツと練習を重ねた努力が実を結びました。やってみよう！挑戦してみよう！チャレンジする気持ちがこれからにつながっていくのだと思います。



海水浴

7月27日～8月5日、海水浴を実施しました。天候により実施できない日もありましたが、のべ86人の子供達の参加がありました。連日の暑さの中、子供達の見守りや海水浴場の後片付け等、ご協力頂き有り難うございました。素敵な夏の思い出ができました。



GIGA 研修

7月26日、8月4日に校内研修を行いました。テーマは“タブレットPC(クロームブック)の活用法について”です。1学期に各学級で実践された内容を全職員で共有しました。また、2学期以降の方向性についても検討しました。今後も有効な授業への活用法を探る研修を進めていきます。



平和教育

8月4日、全校登校日。平和集会を実施しました。本年度で、三年連続となる「どんぐりの会」の皆様におこしいたごき、読み聞かせや歌、平和への願いを聞くことができました。集会後の感想には、戦争はあってはならないこと、平和であることの大切さ、素晴らしさが綴られていました。今後も機会をとらえ、平和への思いを伝えていきます。



9月行事予定	
1日(水)	始業式
7日(火)	児童朝会 生き物観察会②(3・4年)
8日(水)	委員会
10日(金)	安全指導
15日(水)	安全点検
20日(月)	敬老の日
21日(火)	安全指導
23日(木)	秋分の日
24日(金)	俳句教室(公民館)
28日(火)	生き物観察学習会 (3・4年)
29日(水)	クラブ

北國こども俳壇



【秀作】

- ・サングラスかけても海はキラキラと 4年 初鳥 凧音
- ・走っていくみんなの足あと海開き 5年 泉 宙奈
- ・はだし見て父とそっくり足形が 6年 谷内口心春

【佳作】

- ・わがやからすぐ下は海なつやすみ 2年 三上 逢海
- ・たまねぎをぬいたらしりもち土だらけ 2年 福田 彩蓮
- ・水そうに1ぴきだけの金魚だよ 3年 家根 大翔
- ・パチパチパチ赤いほのおだキャンプの夜 5年 泉 宙奈

保護者の方から

待ちに待った？2学期がはじまります！終わらなかった宿題はアイウエ do!の時間にいっしょにしましょう。また、みんなの元気な笑顔に会えるのが楽しみです。
学年委員 5年 泉 佳和

平和集会から学んだこと

1・2年生

どんぐりのかいのみなさん、どうもありがとうございました。ぼくだんがこわいなあとおもいました。せんそうをししないで、なかよくすればいいと思いました。

(吾郷 梨愛奈)

どんぐりのかいのみなさん、おはなしをしてくれて、ありがとうございます。さいごに、うたをうたえてよかったです。

(紺谷 洗斗)

どんぐりの会のみなさん、ありがとうございました。八月六日にひろしまにげんばくがおとされて、たくさんの人がなくなっただけ、今わたしたちが生きていてよかったですと思います。

(加須屋 依里)

どんぐりの会のみなさん、長い本をたくさん読んでくれたり、歌をうたってくれて、どうもありがとうございました。せんそうは、したらだめだと思いました。

(三上 逢海)

むかし、せんそうをししないでなかよくすればいいと思いました。8月6日に、げんしぼくだんがおとされて、こわかったです。

(福田 彩蓮)

どんぐりの会のみなさんへ、さいごの黒い雨の話をおじいちゃんから教えてもらいました。ぼくだんがこわいとわかりました。

(谷内口 優月)

3・4年生

どんぐりの会のみなさん、本を読んでくれてありがとうございました。ぼくはみんなで歌を歌ったのが心にのこりました。楽しかったです。

(家根 大翔)

せんそうの話をしてくれてありがとうございました。8月6日に原子ぼくだんが落ちたことがわからなかったから今日知ることができてよかったです。

(泉寄 陽希)

戦争の話をしてくれてありがとうございました。1番心にのこったのは、ひぼくピアノのお話です。わけは、ピアノの音を聞いてやさしい音だなと思ったからです。自分もピアノをひきたいです。

(徳力 海来)

どんぐりの会のみなさん、今日は戦争についての読み聞かせや歌を聞かせてくれてありがとうございました。ぼくは本を読んでもらって「生きているって幸せなんだな。」と思いました。

(油谷 友希)

ぼくが1番心にのこったお話はひぼくピアノのお話です。実話じゃないと思っていたけどお話の中でピアノの音を聞いて本当にあったんだと思いました。ひぼくピアノが本当にあったのは、すごいと思いました。ぼくもひいてみたいです。

(初鳥 凧音)

今日は、8月6日の戦争のお話を聞かせてくれてありがとうございました。わたしは、ひぼくピアノのことが1番心にのこりました。今、わたしはピアノを当たり前ひいているけど、76年前は当たり前ではなかったからです。

(谷内 葉子)



5・6年生

どんぐりの会のみなさんありがとうございました。ぼくは、8月6日に原爆が落とされたことを初めて知りました。集会の最後にみんなと平和の歌を歌えてよかったです。8月6日は平和に過ごしたいです。

(家根 蒼汰)

私はピアノの話が心に残っています。戦争から何年も経っているのに、被害のあった場所にピアノがこわれずに残っていることに、それを大切にしたら人たちのきずなが生まれていてすてきでした。

(泉 宙奈)

私は8月6日の話を聞いて、戦争の苦しさ分かりました。戦争は怖いので今はなくてうれしいです。日本は平和なので、これからもそれが続くといいと思いました。


(谷 紗梨菜)

私は今の平和な暮らしがふつうじゃないということが分かりました。昔はあんなふうに原爆が落とされて、戦争がはげしかった時代に生きた人たちはすごいなあと思いました。

(泉寄 光)

私もピアノを習っていて、レッスンやコンクール、コンサートができてそれが当たり前になっています。でも昔は、ピアノをひくことだけでも幸せで、ありがたいことなのだと思いました。

(梶 風沙)



戦争はおそろしいと思っていましたが、お話を聞いたり、読み聞かせを聞いたりして、もっと戦争がこわいものだと分かりました。今日は戦争について教えていただき本当にありがとうございました。

(儀谷 凱翔)

平和集会で8月6日に広島に原爆が落とされて、たくさんの人がなくなっていると聞き、原爆はこわいなあと思いました。原爆が落とされた場所に、今でもピアノが残っているのがすごいなあと思いました。

(郡 星哉)

原爆が落とされて亡くなった人や亡くなった人の友人や知り合いは、どんな気もちだったのだろう？と思いました。私はかなしい気もちになったと思います。

(西田 真優)

どんぐりの会のみなさん、原爆のことを教えてくれてありがとうございました。原爆が落とされた場所にピアノが残っていることはすごくびっくりしました。

(鳩野 芽衣)

平和な日本で自分たちはふつうに過ごしているけど、話を聞いて平和っていいことなんだなあと思いました。これからもこのことを忘れないようにしたいです。

(平野 雄大)

こうやって学校に来て勉強したり、好きなことができたりすることは当たり前ではないということを感じました。このことをずっと思いながら、これから生きていきたいです。

(谷内口 心春)

